

豊坂っ子通信

令和2年度
豊坂小校長室だより
R3・1・7
No. 14
発行 本多 宣子

大きな夢に向かって 元気・本気で前進 3 学期

あけましておめでとうございます。
今年は、例年以上にご家族とともにゆったり穏やかに年明けを迎えられたことと思います。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

14日間の静かな冬休みを終えて、昨日、子どもたちは通常通りに登校し、3学期をスタートすることができました。冬休み中、新型コロナウイルス感染症対策に努めていただき、大きな病気やけがもなく、本日を迎えられたことを大変うれしく思っております。ご家庭のご協力、誠にありがとうございました。

令和3年の丑年、3学期の始業式にあたり、子どもたちに願いを込めて話した内容を紹介いたします。



新しい年が始まり、初めて学校でみんなに出会いました。
はじめに、新年のあいさつをしましょう。今年のスタートにふさわしいよい姿勢をとります。今年は、大きな声は出せませんが、心を込めて挨拶をしましょう。

新年あけまして、おめでとうございます。

みなさんの温かい心のこもったあいさつが届きました。今年は、きっとよい年になりますね。みなさんが、コロナ感染症予防に気をつけてくれたおかげで、今日、こうして始業式を迎え、みんなに出会うことができました。大変うれしく思います。

14日間の冬休みが終わりました。コロナ対策のために外出したり、大勢の人と会ったりすることはできませんでしたが、お家で家族とゆっくりと過ごせたことでしょうかね。家族と一緒にいっぱい笑い、福がたくさん訪れたことと思います。

さて、みなさん、十二支を覚えていますか。言ってみましょう。

「子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥」

そして、令和3年、今年の干支は、丑、子の次、2番ですね。

牛は、大きくて力強く、昔は田畑を物を運ぶ力仕事を確実にやり、大変役立っていました。この牛にかかわることわざに、「牛を食らうの気」という言葉があります。これは、体の小さな虎や豹は子どもの頃から、自分よりも大きな大きな牛を食べよう、食らおうとする強い気持ちをもっていることからできたことわざです。子どもの頃から、大きな志、夢をもってやる気がある人は、何にも負けにくいくらい強く、いずれは成し遂げる力をもっているという意味で使われます。

令和3年、新しい年になってもコロナ感染者は増え、まだまだ心配は続きます。でも、どのような状況でも、「牛を食らうの気」、大きな夢をもってやる気がある人は強く、いずれはやり遂げることができるようになります。

3学期は、6年生が49日、1～5年生は52日です。残り少なくなりましたが、豊坂っ子みんなが49・52日しかない、でも49・52日もあると考え、大きな夢に向かって元気で、本気で前に進んでいきましょう。それを先生たちは、心より応援しています。

さあ、令和3年、「元気で本気がいっぱい」の年となるように、みんなで頑張りましょう。



令和3年のスタートも元気に登校



教室に入る前には、必ずアルコール消毒をします。3学期はいっそう注意していきます。



校内テレビ放送の始業式も真剣



全校児童が教室で放送の音楽に合わせて校歌を歌いました。今年度は、大きな声は出せない分、心を込めて歌いました。



1年生も、とてもよい姿勢で集中して話を聞くことができました。あいさつや返事も立派です。今年はさらに素晴らしい年になりますね。



久しぶりの仲間とともに笑顔いっぱい

2週間ぶりに学校の仲間に出会った喜びで、子どもたちも先生たちも笑顔がいっぱいです。みんなの笑顔は宝物です。



《すてき発見》

昨日、2週間ぶりの子どもたちの様子を楽しみにし、学級活動の時間に校舎内を回ると、学級での子どもたちと担任の生き生きした表情を見ることができ、とてもうれしくなりました。その後、玄関を通るとどの子も整頓されているげた箱を見つけました。大変感心し、思わず写真を撮りました。このげた箱は、2学期に毎日げた箱整頓係の子が点検をしてきれいに整えていたげた箱です。昨日は、係の子の点検はなくても、どの子も自分で整えていました。とても素敵なことですね。



その後、トイレを覗くと、スリッパがきれいに並べてあるトイレがたくさんありました。自分のものだけでなく、みんなで使うものを次に使う人のことを考えて整頓できることは、大変素敵なことですね。

令和3年、とても気持ちよいスタートとなりました。